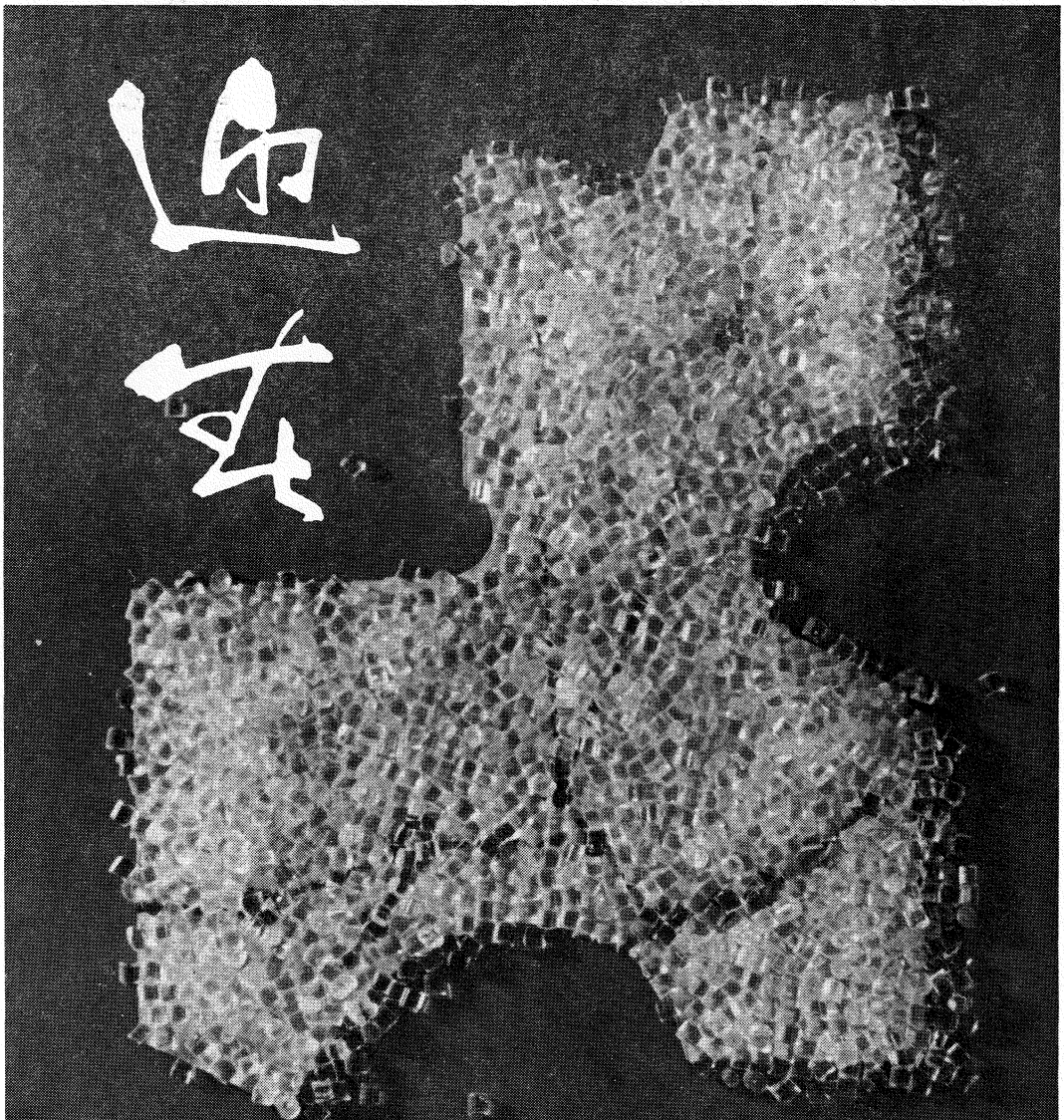


昭和53年1月6日発行 第3巻第1号

# 岐阜県の プラスチック

成形加工業の現況調査まとまる

1978 1月号



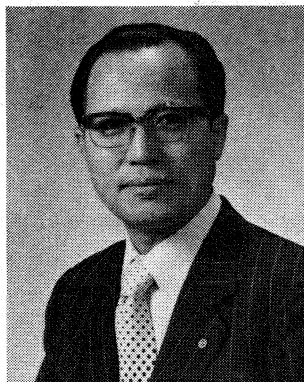
スチロール樹脂で描いた岐阜県地図

岐阜県プラスチック工業組合会報

# 企業間の調整や協調の年

岐阜県プラスチック工業組合

理事長 大松 幸 栄



大松 理事長

新年を迎え、おめでとうございます。

不況と言われ、もはや5年目を迎えましたが、プラスチック業界はますます深刻化の様相をたどってまいりました。即ち、正しい自由主義経済のルールである需要と供給のバランスが不均衡のまま、昭和53年を迎えております。

まず、原油においては、現在の供給力は充分にあるにもかかわらず、政策的に将来の資源不足を見越しての値上げであります。現在の経済の実態から果たして需給バランスの上に立ってオイルが適正価格であるとは決して申すことはできないのです。原油を精製し、ガソリンをはじめ各種のガスを製造、販売している価格においても、石油と同様の不均衡価格であります。したがって、これらのガスを購入して石油化学製品を造る誘導品メーカーであるプラスチック原料の製造メーカーも、この不均衡をもろにかぶって、国際価格とのバランスを破っております。これらのレジン原料の供給を受けて加工する加工メーカーも、一般消費経済との不均衡のために、原料高の製品安の環境の中で苦しんでおります。

われわれ加工業界は昭和46～47年までの設備の増強において、製品の需要と供給が今日では20%～30%ぐらいのアンバランスを作っております。このような不均衡の状態でありますから、需要を喚起するか、もしくは現有設備を30%ぐらい廃棄するかであります。しかし、前者は国際経済もからんでの政策が必要であり、後者は企業それぞれの事情があってなかなかむずかしいのであります。それで自然の状態、即ち弱肉強食の業界をしてよいという保証はないのです。

このようにむずかしい時期でありますので、業界はなんとしても秩序ある企業間の調整や協調がなければ、業界全体が非常に弱体化されてしまいます。一つの希望は、この業界の極度な競争をさけて、相互の協調と秩序を保ちながらの話し合いを続けて、長い時間をお互いに生き抜くということが大切であると思います。

その意味においても岐阜県プラスチック工業組合をはじめ業界各団体の活動と責任は、ますます重要になってくると思います。どうか工業組合の組織充実と一層の活動強化をお願いするものです。低成長経済の年を迎えて一言ごあいさつを申し上げます。

# 産地全体の結束進めよ

## 十六銀行調査 『プラスチック業界の現状』

### 生産量は全国第10位、3.4%

十六銀行は「岐阜県プラスチック成形加工業界の現状」と題して業界動向調査をまとめた。内容は業界の生い立ちから問題点と対策にまでふれ、その結論として「この若い産業に課せられた命題は、過当競争の激化、系列化の進展、価格問題、受注・下請企業対策、公害問題など一連の問題解決をはからねばならないが、産地全体の強い結束のもとに、県産地の特色を持った商品開発を進めることで、いまがそのチャンスといえる」としている。

＜規模＞ 岐阜県の成形加工業は事業所数が521、副業者を含めると579。従業者数は6,208人。これを規模別にみると、従業者100人以上の事業所はわずか7～8社を数えるのみ。また、9人以下の事業所は全体の80%を占めている。地域分布は岐阜市186、美濃市59、関市39、

各務原市35、大垣市23と岐阜・中濃・西濃が中心になっている。

＜生産＞ 主要生産品は日用雑貨品、工業用部品、フィルム、容器類、継ぎ手などで51年の生産数量は10万3,571トンとなり、対前年比は約15%増。全国生産量の約

3.4%を占め、全国第10位。出荷額は980億3,200万円で、県下全製造業の4.3%を占めている。

＜生産形態＞ 形態別構成（組合員対象）をみると独立企業はわずか30社。これは非組合員をも含めた県内全体の実数値に近いものと思われる。県内メーカーの一次下請企業は32、県外メーカーの一次下請企業11もあり、同業者の下請が多い。非組合員は小規模業者が多く、その大半が一次、二次の下請企業である。

＜見通し＞ 県内成形加工業は50年を底に51年、52年と若干の回復を示した。その原動力はやはり自動車、家電産業向けの好調によるものである。中、長期的には、輸出の伸び悩み、発展途上国の追い上げ、新規部門の一巡、公害規制などで急成長は期待できないという。

岐阜県プラスチック成形加工業の製造品出荷額等の推移（単位：百万円）

品目別	年	昭和49年	昭和50年	昭和51年
板・管・棒・継ぎ手		10,663	2,631	10,398
フィルム・シート		17,604	9,876	31,141
工業用品		16,091	11,979	14,519
発泡製品		3,687	3,777	4,134
強化製品		2,966	2,728	2,908
その他		30,636	42,883	34,933
合計 A		81,647	73,873	98,032
その他の製造業 B		107,130	98,900	127,144
全製造業 C		2,002,151	1,990,422	2,286,865
A/B (%)		76.2	74.7	77.1
A/C (%)		4.1	3.7	4.3

# プラスチック技術研究会 総会開き会長に大松氏

岐阜県工業技術センターと当工業組合が中心になって設立準備してきた「岐阜県プラスチック技術研究会」は、12月14日午後、工業技術センターで設立総会（写真）を開き、正式に発会した。この技術研究会はプラスチックに関する総合的な知識、技術の向上、改善をはかり、産業発展に貢献しようとするもので、会長には大松幸栄氏（当工組理事長）副会長には田中弘一氏（同副理事長）



と武藤良雄氏（技術センター化学部長）が選ばれた。また、顧問には岐阜大学工学部の佐藤芳久氏と小川利彦氏が就任した。

## 広く県内産業界から会員参加

会員は広く県内産業界から募集されていたが金型、家電、化学など工組会員外から12社もの参加があり、合計31社になった。

設立総会は役員選出のあと初年度の事業計画、予算を決め、続いて記念講演を聞いた。講師は工学博士の大島敬治氏（住友ベークライト特別顧問）で、プラスチックの現状と題して①日本

および世界の生産量②日本および世界の成形加工工業③これから伸びる成形加工品④新しい成形加工技術は伸びるか⑤これからの経営⑥プラスチック工業の今後—など広範囲な業界の問題について話された。

## 記念講演は工学博士の大島氏

この中で「これから伸びる成形加工品は自動車、包装材料、発泡品、エンジニアリングプラスチックに希望がもてる。このほか米国などの例から推測するとリ克雷ション用、農業用、各種器具用の需要にも期待がもてる」などと感銘の深い講演があった。

住友化学の石油化学製品

# 住友化学工業株式会社

本 社  
名古屋営業所

大阪市東区北浜5-15新住友ビル  
〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号  
(興銀ビル)

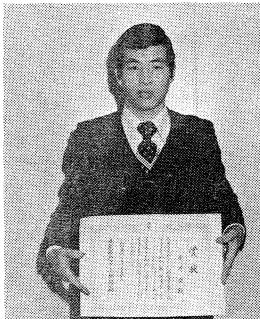
電話 (052) 201-7571

## 新技能士5人誕生 工業組事務局で授与式行う

さる12月21日、ことしの技能検定合格者を工業組事務局に招いて検定合格証の授与式（写真右）を行ない、大松工業組合理事長から証書と技能士章、検定合格バッジなどが手渡された。

ことしの検定合格者はいずれも射出成形で、1級が中川徹君、2級が堀真人君、山田幸雄君、岩佐秀勝君、徳村稔君の5人。

このうち中川徹君は日頃の実力を発揮、ことし全国で合格した1級20人のうちでも優秀な成績を納めたことから、岐阜県知事表彰を受けた。また、2級合格者の徳村稔君は県の技能検定協会会長表彰を受けた。なお、岐阜県でのプラ



知事表彰を受けた中川君 0年7人、51年5

スチック射出成形技能検定は49年から実施され、ことしで4回目の実施であった。検定合格者は1級が51年と52年に1人ずつ。2級は49年が11人、5



人、52年の4人。岐阜県で検定が行なわれるようになってからは、合計で1級2人、2級27人の技能士が誕生したことになる。

### 全国で337人の技能士誕生

52年度におけるプラスチック成形の全国技能検定合格状況がまとまった。

それによると1級は圧縮成形が41人受験し2人合格（合格率4.9%）射出成形は199人受験し、20人が合格（同10.1%）した。また、2級は圧縮成形が86人受験し、23人合格（同26.7%）射出成形は932人受験し、292人合格（同31.3%）した。

52年度の技能士は圧縮成形で25人、射出成形で312人の合計337人誕生したことになる。また、累計した全国の技能士は圧縮、射出ともに4,141人となった。

# 三井ノブリン



## 三井東圧化学株式会社

取締役社長 松葉谷 誠

本社 東京都千代田区霞が関3-2-5  
TEL (03) 581-6111  
名古屋支店 名古屋市中区錦3-23-31  
(栄町ビル)  
TEL (052) 961-3311

## 全国業界ニュース

### ◎三菱3社が事業体制を再編成◎

三菱化成工業、三菱モンサント化成、菱日の三菱グループ3社は、深刻な構造不況に陥っている塩化ビニール樹脂、カセイソーダ事業の苦境を打開するため、3社間で事業体制を再編成することになった。

それによると、塩ビの販売を三菱モンサントに集中する一方、菱日のソーダなどの販売を三菱化成が担当する一を骨子として、来年2月1日からスタートする。これによって三菱モンサントは塩ビのシェア（三菱モンサント6%、菱日7%の合計13%）は、いままでトップの信越化学工業グループ（約12%）を抜くことになる。

### ◎フロロシリコンゴム国産化◎

信越化学工業はフロロシリコンゴムを初めて国産化、このほど市販開始した。フロロシリコンゴムはシリコンゴムとフッ素ゴムのそれぞれの優れた性質を合わせ持っているのが特色で、従来品に比べて加工性が高いという。

商品名は「信越フロロシリコンゴムコンパウンド・FEシリーズ」で、フッ素を伴ったシリコンゴムモノマーを重合している。このためシリコンゴムのもつ耐熱・耐寒性・電気絶縁性、耐酸性などとフッ素ゴムのもつ耐油性、耐溶剤性など両者の特性を兼ね備えている。

### ◎大分のプラ業者が工業会設立◎

大分県下のプラスチック成形業者40社は、このほど大分県プラスチック工業会を設立した。大分は大分地区新産都市に指定され、鉄と石油を軸とする工業形成しているが、近年はプラスチック二次製品が地域産業として育ちはじめ、現在は射出成形、押出成形、FRP製品など約

70社にのぼっている。

設立した工業会は、これまで業者間にタテ、ヨコとも結びつきが弱く、一産業として底辺も狭かったことから組織化したもので、初代会長に田北豊氏（日本フィルム社長、大分商工会議所副会頭）が就任した。

### ◎コスト安のポリエチレン製造◎

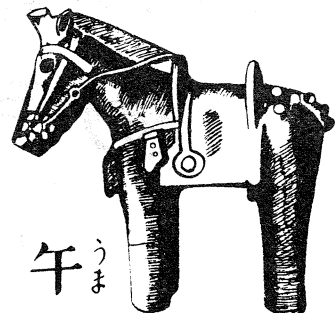
製造コストが15～20%も安くてすむ低密度ポリエチレンの簡単な製造方法が、米国ユニオンカーバイド会社で開発された。

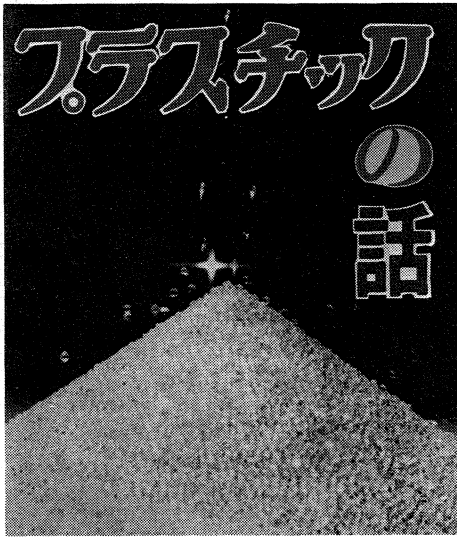
新しい触媒物質を利用して、低圧力で、単純なエチレン分子を複雑に重合反応させるもの。従来はこのプロセスは非常に高圧を必要とするのでコスト高になっていたが、この低圧プロセスによってこれらの費用が節約できるという。

## 心臓の中心にある日本人の名 雑学事典

人体の各部分には、外国人の名が付いているものは多い。外国では非常に有名だが、日本人には案外知られていない日本名のついた部分が心臓の真ん中にある。

心臓を左右に分けている壁の中央あたりにある繊維の束「タワラの結束」がそれ。心臓は脳の支配を受けずに自分で動くが、ペースメーカーともいべき仕組み「刺激伝導系」の重要な役割りを果たす部分。これを発見したのが大分県出身の日本人・田原淳であった。東大医学部を卒業したあとドイツへ渡り病理学者アショップに師事していると発見した。明治39年、33歳の若さ。





## ポリスチレン製が最適

〈冷暖房費を節約する断熱材〉 冷暖房設備が各家庭に普及し、夏の猛暑、冬の酷寒の時期も快適な生活が営めるようになりました。またビルもほとんど冷暖房完備となり、日本がいらばん暮らしやすいという外人も多くなります。

ところが一軒一軒の家庭やビルが使用する冷暖房用のエネルギーは、わずかずつでもままとると莫大な量になり、エネルギー節約の面から大きな問題となっています。冷暖房用のエネルギーは、直接的には電気、ガス、灯油等いろいろあっても、その源は大半以上が石油ですから、石油資源節約のためにも考えなくてはならない問題です。

### 石綿などに代わり登場

そこで注目を集めているのが断熱材です。以前には断熱材として石綿

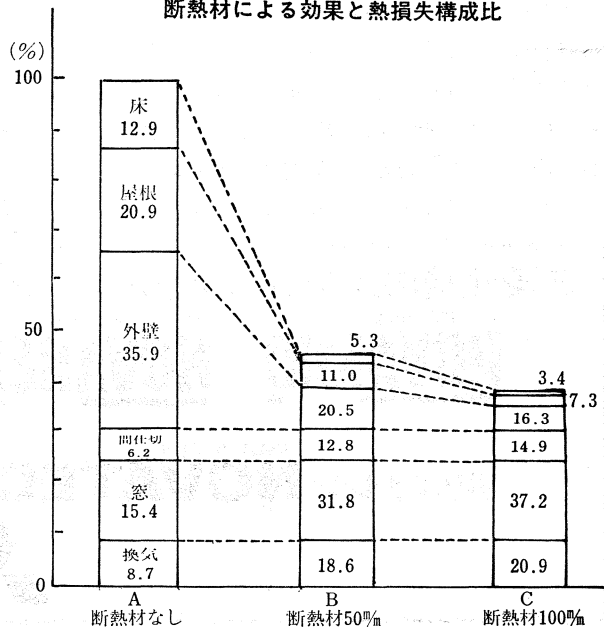
フェルト、木毛などが使われていましたが、最近ではフォームポリスチレンが多用されています。下の表は50ミリ、100ミリのフォームポリスチレン製断熱材を使わなかったときの熱損失と、使ったときの効果を構成比で示したものです。

### 熱損失を全体の半分に減らす

断熱材を使わなかったとき、室内を暖めるための熱は、外壁から35.9%、屋根20.9%、床12.9%、窓15.4%等の割合で外部へ逃げてしまいます。断熱材を使っても換気窓、間仕切りなどからは同じように排出されますが、外壁、屋根、床からの逃げは押えることができ、全体として熱損失量の半分に減らすことができます。

逆にいえば、半分の熱エネルギーで今までと同じ快適な生活を送ることができるわけで、断熱材はエネルギーの節約に大いに役立つといえるのです。

断熱材による効果と熱損失構成比



# デザインコーナー

岐阜県プラスチックデザイン協会

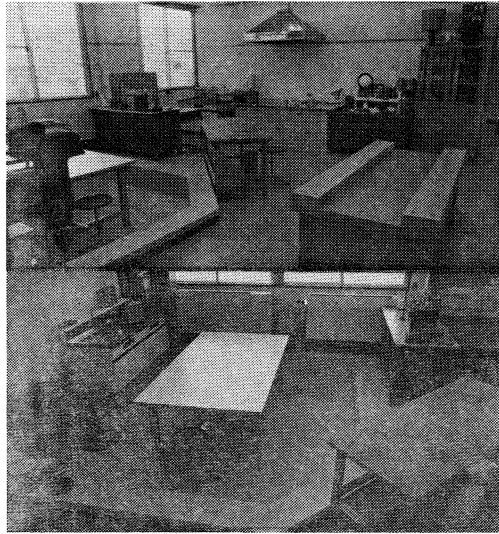
## アイデアを形に!!

1978年を迎え、岐阜県工業技術センター技術振興部・工業デザイン室が、当センター実験棟2階増築にともない、新たに昨年12月1日より拡充され、北棟北側に移転いたしましたので、このデザイン・コーナーを利用させていただき、ごあいさつ申し上げます。

当デザイン室が、このコーナーを設けさせていただくことになりましたのが、昭和51年9月、隔月ではありますが1年半の間、インダストリアル（工業）・デザインについてあれやこれや書いてきました。これまでの当室では、実質的なデザインの研究が、設備・研究員の不足から、理論的なものとなり、現場におられる業界各位の皆様のお考えられるデザインと、少し違っていたり、文章の中で矛盾して理解していただけなかった事も多かろうと存じます。

今後はより身近な問題をできるかぎりとりあげ、実用的なデザイン知識の向上をはかり、プラスチックを中心とした製品デザインの流れ、新しいデザイン開発製品の紹介、そして市場調査報告などをして行きたいと考えております。

当センターも年を新たに、また工業デザイ



ン室拡充にともない、アイデア、企画、製図、写真分析、流行色（カラー分析）グラフィック、ディスプレイ、パッケージング、各種モデリング・試作など、新製品デザイン開発において必要なプロセスをデザイン室の各コーナー（特に、新設されたモデリングコーナーは、石膏処理場が大きく設けられ、アイデア・企画を手軽に形に変えることのできる場としての利用ができ、その他、木型・金型・実験部品の簡単な製作ができるよう木工作業台、金属作業台、薬品・熱処理台、モデリング台、は二型定盤、各種工作機具が用意してあります。）にて、分析・研究し、いつでも皆様方のお手伝いができるようにと思っております。

（写真は工業デザイン室と石膏処理場）

### 三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂  
**NOVAMID**  
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂  
**NOVAREX**<sup>®</sup>  
ノバレックス

PBT樹脂  
**NOVADUR**  
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン  
ポリエチレン **NOVATEC** 高圧ポリエチレン **NOVATEC-L**



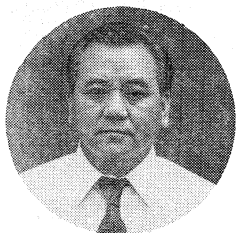
三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル  
電話 03(283)6111(大代表) (〒100)



## 軍隊生活の思い出

林 三郎



昭和20年、敗戦の  
年が明けると物不足が  
目立ってきた。外出し  
て帯剣をつけていない  
兵隊に厳しく注意する  
と、支給されていない  
と答えた。驚いているとわれわれにも銃の返納  
が命じられて、1人1挺が8人に1挺となって  
しまった。

学科や教練の厳しさが有名で、伝統を誇った  
岐阜陸軍航空整備学校も教育を捨てて特攻機の  
整備にとりかかった。わからないながら教科書  
と首っ引きで、教官に叱られ、1機また1機と  
整備を完了した。その飛行機に14期、15期  
の上級生が尾翼に自分の官氏名をペンキで書い  
ている姿は、神になった人を見ている様で胸が  
痛んだ。このとき「俺も編隊長機に機上整備の  
下士官として乗り組み、神となる日がいつかは  
来るだろう」と考えさせられた。

3月になると15期生は卒業して任地に立ち、  
18期生を迎えて校内最上級生となって喜んだ  
のも束の間、6月には青谷（京都と奈良の中間）  
の桃林梅林に半地下兵舎の建設にかかった。そ  
して忘れもしない7月7日、ソ連が参戦するや  
アッという間に、ソ満国境から満州の中心まで  
後退させられた。国境に強力な関東軍が鉄の守  
りについていると聞かされていたのに…。

私は一番可愛がってくれていた予備校の深田  
少尉に恐る恐る聞くと「2、3カ月もすればわ

かる。いまは言えない」の答えに、日本は必ず  
勝つの信念にほんのわずかではあったがヒビが  
入った気がした。暑い毎日が続くなか、半地下  
兵舎とそれを結ぶ通信網、さらに強力なスピー  
カーによる放送塔などが8月末完成をめざし、  
工事は着々と進められていった。

そんなある日、天皇陛下の重大な放送を軍装  
のまま聞いた。本土決戦に備えての決意表明か  
と思ったら、敗戦のお言葉であった。やがてす  
すり泣きの声ははじまり、しだいに号泣する者  
も出て、異様な空気に包まれていった。

電話分隊副分隊長であった私は、その夜、徹  
夜の交換業務についた。ところが「将校は妻子  
を帰し、奈良街道にバリケードを構築して上陸  
米軍と交戦せよ」「武器弾薬の全部を持って山  
へ登り、次の命令を待て」「自主的に武装を解  
除、上陸米軍に投降せよ」などと、名前すら聞  
いたこともない司令部やわけのわからない本部  
からひっきりなしに命令が入った。そのつど部  
隊長宿舎に取り次いだか「いったいどれが本当  
か」と怒鳴られたがわからなかった。

下番して宿舎に帰る道中で「日本は本当に負  
けたのだ。生きて帰ることは出来ないだろう」  
と思うと涙が流れ、走馬灯のようにかずかずの  
思い出が次々と浮んでは消える中で、母や姉妹  
に一目だけ会って死にたいと思った。しかし、  
不思議に逃げて生きのびようとは思わなかった。  
いまから考えると不思議でならないが、これが  
特攻隊員の気持ではなかったかと思う。こんな  
風に考えると「人間は命よりも大切な何物かが  
あるのではないか」とも思ってもみた。とにか  
く私は、岐阜陸軍航空整備学校の卒業証書を手  
にすると同時にポツダム宣言受諾、無条件降伏  
を迎えたのである。

（双葉工業社長）

# 分電盤の専業で生き抜く

## 山田電線製造所を訪問



山田一彦社長

組合員の工場拝見はこの1月号で20回目。今回は大垣市室村町にある山田電線製造所（資本金176万円、従業員25人）を訪問した。工場用地は、東海道線沿いの工場地帯の一角約2,000平方メートルの広さ。工場は射出成形工場2棟と4階建ての製品倉庫兼出荷場からなる。

社名の電線を生産していたのは創業当初で、いまは家庭用の分電盤と配電用のパイプ付属品などが中心。分電盤は20種類、付属品は50種類と多品種にのぼることから製品倉庫は広くゆったり。また、成形工場（写真）には1オンスから35オンスまで成形機10台が配置され、このほか3カ所に専属下請工場がある。

## 戦前には上海に毛織会社設立

社長の山田さんにはエピソードがある。大正10年、山田さんは名古屋商業を卒業して滝定貿易部に入社した。最初は上海支店勤務で、4年ほど現地で貿易の仕事をしたあと内地でも6年働いた。そのころ毛織物の国産化に興味をもち、昭和5年に独立、同10年には早くも軌道に乗せた。さらに2人の出資者に恵まれたことから再び上海へ渡り、上海毛織会社を設立した。

上海では紡績から織布、染色まで一貫した羊毛工場をつくり、洋服地を生産した。当初30

台入れた織機は200台にもふえ、事業は大成功。ところが20年の敗戦で、せっかく築き上げた大工場は一夜にして没収、山田さんは引き揚げてきた。それが縁あって大垣に住みつき、上海時代の資金を活用して再起をはかった。

## 自社のブランドで全国へ出荷

まず、手がけたのが銅を伸線した配電用のパイプ線づくり、それから通信線、一般被覆電線などを順次生産した。昭和28年には法人化、現在の社名になった。

プラスチックとの出会いは、被覆電線や配電用ステップルを生産したのがきっかけで、成形機が除々にふえていった。製品は時代と共に代わり、電線類は早く姿を消し、新しく家庭用の分電盤と配電付属部品へと主力が移ったのである。



る。とくに分電盤は「ヤマデン」の自社ブランドで九州から北海道の全国へ出荷している。

こうした活躍のあとをふりかえり「若いときからただ力一杯やってきたが、つねに好運に恵まれた」と述懐する。また「現在の企業も専業メーカーとして安定しており、あとは息子（光兼専務）にバトンタッチするだけ」という。



あけまして おめでとうござ  
います。

今年も組合の皆さんから親  
しんでいただけるように、事  
務局一同がんばります。

なお、事務局員の林多恵子  
さんは結婚され、水谷多恵子  
さんとして新しい人生をスタ  
ートされました。会員の皆さん  
祝福してやって下さい。

#### □組合役員の事業分担割について□

当工業組合は毎年「組合員および役員名簿」  
を発刊しておりますが、ここ数年は役員の事業  
分担が掲載もれしています。新春を機会に紙面  
を借りて、役員の分担割をお知らせします。

#### <総務委員会>

△委員長=田中弘一△委員=林三郎、納土栄  
一郎、真鍋義雄

#### <金融委員会>

△委員長=大野繁俊△委員=高井成雄、杉山  
日出雄

#### <技術委員会>

△委員長=小川関太郎△委員=児玉庄一、齊  
田隆一、林光夫

#### <厚生委員会>

△委員長=児玉治△委員=武藤昭三、花田健  
次 以上の皆さんです。

#### □今年も代行、代理店事業の利用を□

当工業組合は組合事業の一環として、数々の  
事務代行や代理店事業を実施していますので、  
新年もご活用下さい。事務代行は雇用保険、労  
災保険。代理店業務は中小企業経営者共済、福  
祉センターローン(車輛購入)経営者大型総合  
保障制度、岐阜キコウのオイルクリーナー、複  
合資材の各種離型剤などです。詳細は組合へ。

□おくやみ□ パール化成品(岐阜市八板町  
40)の会長・杉山静一郎さんは、さる12月  
6日午後12時半ごろ、脳血栓で死去されまし  
た。76歳。紙上ながらおくやみ申します。

### 岐阜県のプラスチック 1978 1月号

昭和53年1月5日印刷

昭和53年1月6日発行

発行 岐阜市六条1337(岐阜産業会館内)

電話(0582)72-7173

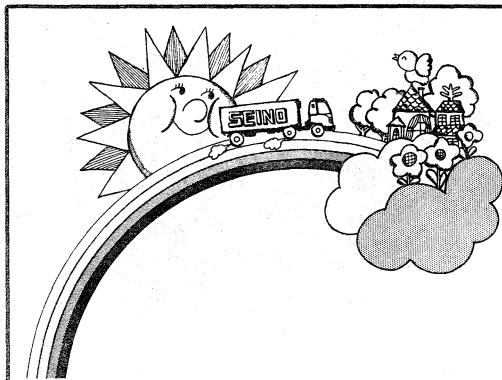
岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話(0582)47-7231

中部パブリシティセンター



西濃ラインは  
皆さまにより多く  
お役に立ちたいのです



## 西濃運輸

本社・大垣市田口町1番地  
TEL 0584(81)2131(代)

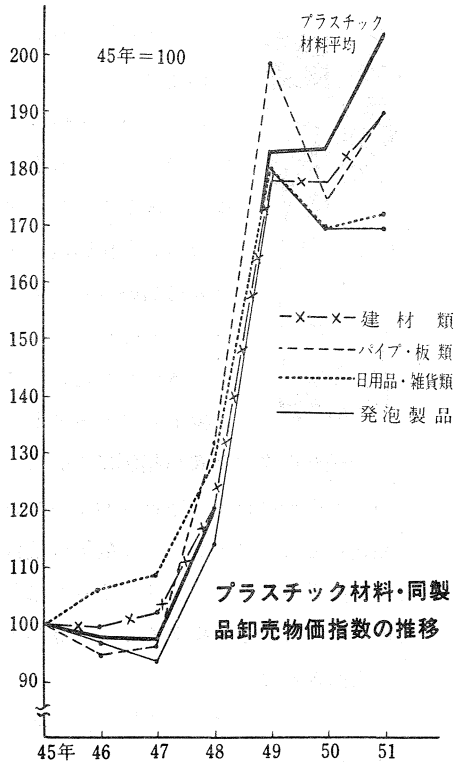
グラフと表で見るプラスチック業界（16銀経済月報から）

全国 品目別大・中小企業別構成割合

フィルム	31%	69%
シート	23%	77%
板	20%	80%
合成皮革	16%	84%
パイプ・継ぎ手	11%	89%
機械器具部品	54%	46%
日用品・雑貨・容器	49%	51%
建材	31%	69%
発泡製品	43%	57%
強化製品	30%	70%
その他	35%	65%
生産量合計	33%	67%
販売金額	37%	63%
年末従業者数	51%	49%

注1 調査範囲は従業者30人以上の事業所 2 中小企業は資本金1億円以下

□ 中小企業    ▨ 大企業



新製品 粒状カラー

# ダイカラー グラニュー

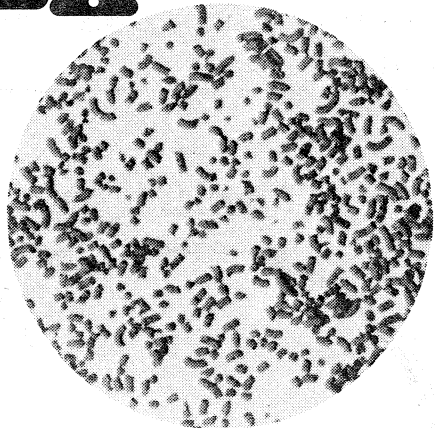


7つの特長

プラスチック着色合理化の決め手——コストダウンに直結する簡易着色法に最適の粒状カラーが「ダイカラーグラニュー」です。従来のドライカラー・液状カラーに比較して、よりすぐれた7つの特長をもっています。

- 1 飛散性が少なく職場を清潔に保ちます。
- 2 自動計量安定性がすぐれています。
- 3 すばらしい分散性を示します。
- 4 ソフトな粒状で軽い攪拌でほぐれます。
- 5 直接投入式着色法に最適、カラーブレンド工程を省略できます。
- 6 成形品の物性を低下させません。
- 7 成形性に影響を与えません。

〈ダイカラーグラニュー〉は現在市販中の大半の自動計量機にそのまま適用できます。



●名古屋支店……………名古屋市昭和区花見通り2-3 ☎466 Tel 052(831)3211

主な都道府県の生産量と構成比

(単位：千t, %)

都道府県	年 区分	昭和 51 年			昭和 46 年			46年=100 51年指数
		順位	生産量	構成比	順位	生産量	構成比	
埼	玉	①	350	11.6	①	343	13.2	102.1
大	阪	②	319	10.5	②	317	12.2	100.4
神	奈	③	279	9.2	③	254	9.8	109.6
滋	賀	④	262	8.6	⑤	219	8.4	119.5
愛	知	⑤	237	7.8	⑦	186	7.2	127.3
茨	城	⑥	185	6.1	⑨	108	7.1	171.1
兵	庫	⑦	166	5.5	⑥	190	7.3	87.3
東	京	⑧	150	5.0	④	253	9.7	59.2
栃	木	⑨	107	3.5	⑫	42	1.6	252.0
岐	阜	⑩	104	3.4	⑪	60	2.3	172.8
千	葉	⑪	102	3.4	⑧	110	4.2	93.4
静	岡	⑫	90	3.0	⑩	65	2.5	138.3
全	国 計		3,025	100.0		2,602	100.0	116.3

岐阜県プラスチック成形加工工業地域別業者数

(昭和52年8月末現在)

岐阜地域	295	中濃地域	186	西濃地域	88	東濃地域	10
岐阜市	186	美濃市	59	大垣市	23		
各務原市	35	関市	39	安八郡	23		
羽島市	19	武儀郡	27	本巣郡	14		
羽島郡	19	美濃加茂市	10	その他	28	合計	579
その他	36	その他	51				

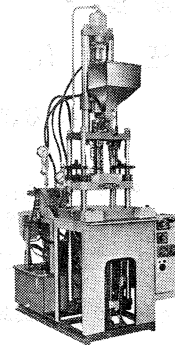
# さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量5グラム(1/4オンス)より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用意下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙面ご記入の上お申込み下さい。

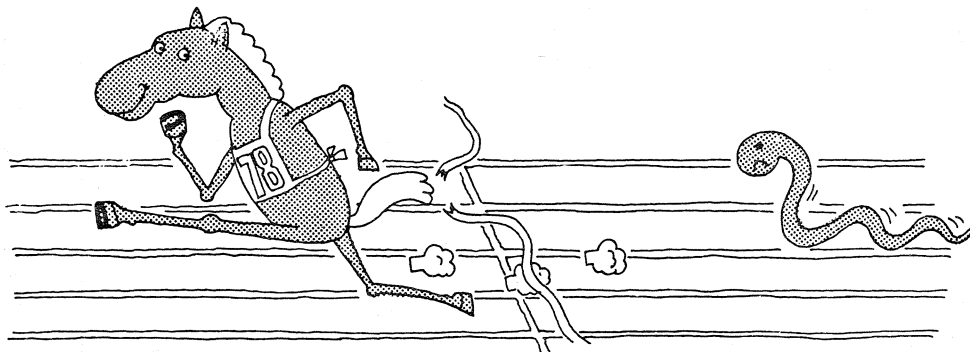
— 成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー —

## 株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町32番地	TEL(03)	972-056(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木2丁目18-21	TEL(0482)	51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市北区楠町味鏡政所28番地	TEL(052)	900-5861番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代)	八王子出張所	TEL(0426)
九州営業所	TEL(092) 571-2740番	小倉出張所	TEL(093)
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番	城南出張所	TEL(03)
広島出張所	TEL(0822) 32-2786番	沼津出張所	TEL(0559)

あけましておめでとうございます。

1978年1月1日



岐阜県プラスチック工業組合

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松幸栄

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F)  
TEL <0582> 65-2233 (代)

株式会社

東海ポリエチ工業所

取締役社長 大野繁俊

本社工場 羽島郡岐南町野中宇州崎  
TEL <0582> 46-1313 (代)

合資会社

田中化学工業所

代表取締役 田中弘一

本社 岐阜市島田中町23  
TEL <0582> 52-1628

双葉工業株式会社

取締役社長 林 三郎

本社 大垣市林町7丁目754ノ1番地  
TEL <0584> 78-6188 (代)

品質と技術の工業部品専門メーカー

武藤合成株式会社

代表取締役 武藤昭三

本社工場 各務原市蘇原村雨町3の46  
TEL <0583> 82-4361 (代)

兒玉化学研究所

所長 兒玉 治

本社 岐阜市金町1丁目22番地  
TEL <0582> 64-4196 (代)

コダマ樹脂工業株式会社

取締役社長 児玉庄一

本社 岐阜県安八郡神戸町末守377の1  
TEL<058427>4141(代)

齊田工業株式会社

取締役社長 齊田隆一

本社 岐阜市金園町3丁目8番地  
TEL<0582>65-6321~3

高井商事

代表取締役 高井成雄

本社 岐阜市池ノ上町4丁目57  
TEL<0582>32-1641(代)

ひまわり印家庭用雑貨

東和化成株式会社

代表取締役 納土栄一郎

本社・工場 岐阜市前一色3丁目5番16号  
TEL<0582>45-5528(代)〒500  
東京営業所 東京都中央区新富1丁目5番12号  
TEL<03>551-6300〒104

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品  
強化プラスチック、太陽温水器

天龍工業株式会社

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1  
TEL<0583>82-4111(大代)

厚見プラスチック工業有限公司

代表取締役 真鍋義雄

本社 岐阜市上川手498番地  
TEL<0582>45-1245

パール化成品株式会社

代表取締役 杉山日出雄

本社 岐阜市八坂町40  
TEL<0582>71-0861(代)

関化成工業有限公司

代表取締役 林光夫

本社 関市東町4の9の1  
TEL<05752>2-1545(代)

合成樹脂原料製造販売  
委託加工及カラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田博司

本社 岐阜県美濃市上条62-1  
TEL<05753>3-1888

賀正

岐阜信用金庫

理事長 中島信男

岐阜市神田町6丁目11  
TEL 65-1151

新年あけましておめでとう  
ございます

佳き年を迎えられましたこと  
を、心よりお祝い申し上げます。  
今年も、幸せ多い日々であ  
りますようお願いいたします。  
昭和53年1月1日

岐阜県プラスチック工業組合

日本プラスチック  
日用品工業組合

理事長 大松 幸栄  
副理事長 中山 泰成  
副理事長 足立 辰二  
副理事長 久保 通夫

東京都中央区銀座2-3-5(三木ビル)  
TEL<03>561-8778

中日本高周波ビニール協同組合

理事長 林 三郎  
副理事長 熊崎 宣秋  
副理事長 高井 成雄  
副理事長 内藤 進

名古屋市中区丸ノ内3丁目13番18号サワニビル  
TEL<052>961-0207

社団法人

中部日本プラスチック成形工業協会

会長 斉藤 一郎

名古屋市中区金山二丁目7番6号  
(生活用品振興センター3階)

愛知県プラスチック成形工業組合

理事長 杉浦 弘

名古屋市中区金山二丁目7番6号  
(生活用品振興センター3階)

不飽和  
ポリエステル  
樹脂

ポリマール®

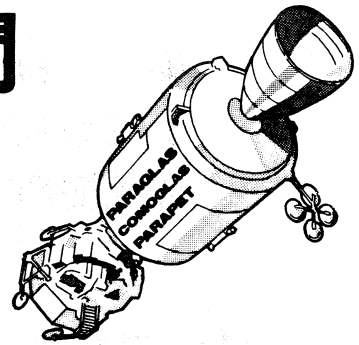
ポリマール®マット

▲ 武田薬品工業株式会社

本社 大阪市東区道修町2-27 TEL 06-204-2460  
東京支社 東京都中央区日本橋2-12-10 TEL 03-278-2788  
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目2番13号 TEL 052-202-7051



# 限りなき創造空間 への挑戦



メタクリル樹脂・注型板

**パラグラス**<sup>®</sup>

メタクリル樹脂・押出板

**コモグラス**

メタクリル樹脂・成型材料

**パラペット**<sup>®</sup>

国産無公害資源“天然ガス”の総合開発分野をリードする協和ガス化学。その『メタクリル樹脂製品』は生産量で世界の五指に数えられ、モノマーから、ポリマーまで一貫生産され、圧倒的信頼とシェアを誇っています。



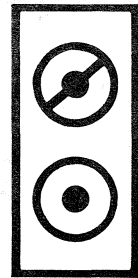
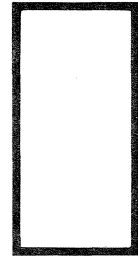
**協和ガス化学工業株式会社**

本社/〒103 東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03)271-3001  
大阪事務所/名古屋営業所/福岡営業所/仙台営業所

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

**JSR NF94**  
**JSR NC100**



**日本合成ゴム株式会社** 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL.(03)541-4111・名古屋支店/TEL.(052)571-1231

染料 }  
工業薬品 } 販売  
合成樹脂 }

# 山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号  
TEL (03) 256-7861(代)  
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)  
TEL (052) 961-6591(代)

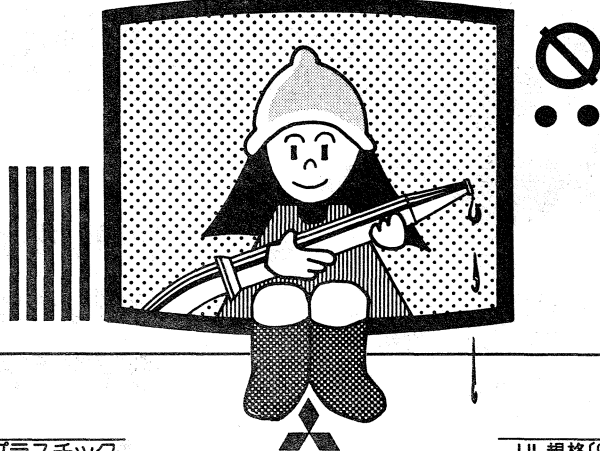


# 伊藤忠商事株式会社

名古屋支社 化学物産部合成樹脂課

名古屋市中村区笹島町1丁目223番地 (名鉄バスターミナルビル)  
電話 名古屋 (052) 583-(2481~2486)

# 自己消火性のタフレックス®VBは UL規格認定の難燃性樹脂です。



燃えにくい、安全なプラスチック。

タフレックス®VBは、すぐれた自己消火性とバランスのとれた物性を兼ねそなえた難燃性樹脂です。

三菱モンサント化成株式会社

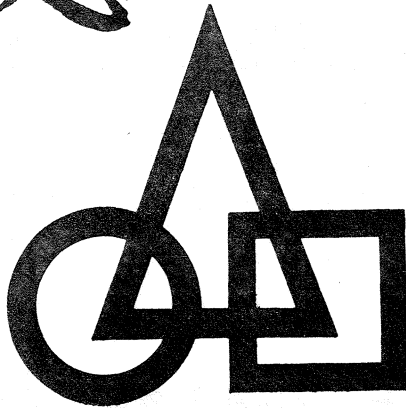
本社・東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100 三菱ビル 東京 03(283)4495  
名古屋支店 愛知県名古屋市中区名駅 3-28-12  
(大名古屋ビル) 〒450 TEL(052)561-9711(代表)

UL規格(94V-0(t=1/16"))認定

**タフレックス®VB**

File No. E-49095

# 出光の石油化学製品——



◎取扱品目

- ポリスチレン
- 高圧ポリエチレン
- 中低圧ポリエチレン
- ポリプロピレン
- ABS樹脂
- 不飽和ポリエステル
- カルブ®
- ポリカーボネート

**出光石油化学株式会社**

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111  
東京営業所 東京都中央区日本橋1-7-17(日本橋東海ビル) 〒103 ☎ 03-272-8331  
名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611  
大阪営業所 大阪市北区小松原町27(富国生命ビル) 〒530 ☎ 06-312-8841  
福岡営業所 福岡市中央区大名2-8-26 〒810 ☎ 092-721-6617



## 生きてる素材。 三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

**アクリライト®**

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

**アクリペット®**

ABS樹脂

**ダイヤペット® ABS**

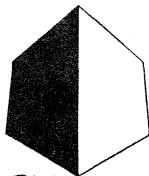
**三菱レイヨン**  
東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

# 信越P.V.C.

## 塩ビは信越……と評価されている理由

●信越化学は系列の日信化学と合わせ、量・質ともにトップメーカーです。原料から一貫生産を行ない、常に新タイプの開発にとりくんでいます。応用面の研究も充実しています。

●グループの一翼である信越ポリマーを通じて需要家のニードを品質に生かします。  
●工場の1つに、130M<sup>3</sup>の大型重合器を備えコンピューター操作による最新鋭工場を有しています。



Shinetsu

# 信越化学

本社 東京都千代田区大手町2-6-1 電話(03)242-1211(大代表)  
名古屋支店 名古屋市中村区広小路西通3- (新名古屋ビル)  
電話代表 581-6511

皆様に技術と信頼で奉仕する

プラスチック機械の総合メーカー

 (株)日本製鋼所

日鋼射出成形機を始め  
あらゆるプラスチック  
加工機械について御相  
談下さい。

(株)日本製鋼所 名古屋営業所

名古屋市東区布池町32 TEL (935)9471・(935)9481(日鋼サービス)

<総代理店>

三井物産(株)名古屋支店(機械部) 名古屋市中村区笹島町豊田ビル TEL 584-2340

<代理店>

大和プラスチック機械(株)名古屋営業所 名古屋市中村区則武町2-7(ノリタケビル) TEL 452-4021

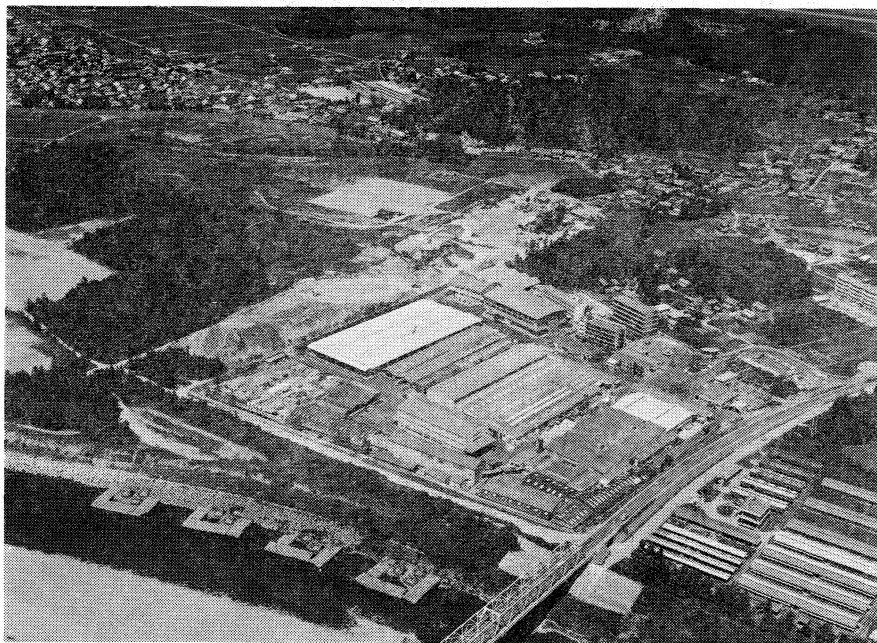
柏木実業株式会社名古屋営業所 名古屋市東区高岳町1-11(司ビル) TEL 931-6044

日鋼商事(株)名古屋営業所 名古屋市東区布池町32 TEL 935-9361

すぐれた品質と広範囲なシェアをもつ!!



**リス**のプラスチック



非常に多くの適用範囲でしかも経済的に使用できる商品は他にはない。リスマークは岐阜プラスチック工業(株)が成形しているプラスチック製品につけられたブランドネームです。全国における販売シェアは常にトップクラスにランクされています。家庭用品から大形コンテナまで、そのすぐれた品質・機能・デザインは全国の市場で高く評価されています。

## 岐阜プラスチック工業株式会社

本 社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)  
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)  
支 店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮